

経済のグローバル化や高度情報化の進展等により,消費者を取り巻く経済社会環境が大きく変化し続けています。

本県では、平成30年3月に、消費者被害に遭わない、合理的な意思決定ができる「自立した消費者」や、社会全体のよりよい生活を創造するために「積極的に行動できる消費者」を育成することを目的として、「徳島県消費者教育推進計画」を改定し、多様な主体と連携・協働による消費者教育を推進しています。

平成30年6月に,成年年齢を現行の20歳から18歳に引き下げる改正民法が成立し,令和4年4月1日より施行されることとなりました。

成年年齢が引き下げられると、高校生を含む18歳、19歳の若者が未成年者取 消権を行使できなくなることから、若年者層における消費者被害の拡大が懸念 されるとともに、発達段階に応じた実践的な消費者教育が喫緊の課題となって います。

こうした中、平成29年3月31日に改訂された小・中学校学習指導要領では、新たに「買物の仕組みや消費者の役割(小学校:家庭)」、「計画的な金銭管理や消費者被害への対応(中学校:技術・家庭 家庭分野)」が新設されるなど、系統的・体系的な消費者教育の推進が示されています。

このたび、本県では、社会情勢の変化や法改正などに対応した消費者教育を推進するため、多様な主体と連携し、令和元年5月に、徳島県「小学生向け消費者教育教材作成検討委員会」を立ち上げ、小学校家庭科の授業において、実用的で活用しやすい教材を作成することとしました。

本教材は、小学校家庭科における物事を捉える視点や考え方を重視するとともに、生涯にわたって自立し、よりよい生活を営むことが工夫できるよう題材を通して「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善に取り組める「教師用手引き」や、小学生が身近な消費生活の事例から実践的に学べる「ワークシート」を盛り込んだ構成となっています。本教材が、日々の授業で有効に活用されますよう願っています。

結びに、本教材の作成にあたりまして、御尽力をいただきました徳島県「小学生向け消費者教育教材作成検討委員会」委員の皆様や、本教材の試用につきまして御協力いただきました関係小学校の皆様に、心よりお礼を申し上げます。

令和2年3月 徳島県危機管理部消費者くらし安全局

〈特徴〉

- ◇ 学習指導要領に基づいた内容構成です。
- ◇ 成年年齢引下げを見据え、「買物の仕組みや消費者の役割」等について、児童に考えさせる内容を充実しています。
- ◇ 1時間毎に学習の流れを示した「教師用手引き」や授業ですぐ使える「ワークシート」を掲載しています。

〈活用のポイント〉

◇ 「教師用手引き」には、参考となるワークシートの解答例やパワーポイント を活用した授業の進め方とポイント等を示しています。

パワーポイント教材は、ワークシートに基づき、授業が効率的に展開できるよう作成しているとともに、指導上の留意点を整理しています。

児童の実態や学習状況を確認しながら,時間配分や学習過程を自由に組み立て,活用してください。

◇ 「ワークシート」は、自分の考えやクラス、グループで話し合ったことが整理できるよう工夫しています。また、児童の興味・関心を引く身近な事例や課題に沿って、ロールプレイングを用いることができます。

【グループ活動における効果的な話し合いのポイント】

●グループ内での役割分担を決めると活動に参加しやすく なります。



主な役割:司会係・時間係,道具係・提出係,発表係,記録係 ※人数が少ない場合は,役割分担を兼任させるとよいでしょう。 5人グループの場合は,アイデア係を置くとよいでしょう。

は、4人までが活動し やすいでしょう 点を示すとよいで

※グループの人数

- ●論理的に考え、発表することができるように、話し合いの観点を示すとよいで しょう。
 - 例:・このグループでは、 $\bigcirc\bigcirc\bigcirc\bigcirc\bigcirc$ の課題を解決するために、話し合いました。
 - ・課題を解決するために, グループでは○○○○という意見がでましたが, 話し合うなかで, ○○○○という意見となりました。
 - ・なぜなら、その理由は、 $\bigcirc\bigcirc\bigcirc\bigcirc$ だからです。
 - ・これから、○○○○に取り組んでいきたいと思います。

〈活用における注意点〉

◇ 教材及び教材に関する電子データの著作権は、徳島県に帰属します。学校における教育の目的に使用する場合は、許可・連絡無く複製等することができます。その他の目的での御利用については、あらかじめ御連絡ください。

"あわっ子"みんなではじめる消費者教育

未来のよりよい生活・社会のために -小学校家庭科編-

教師用手引き

目 次

1	物や金銭の使い方と買物
	消費者の役割
	消費者の役割について考えよう
	「買い物って?」
	買い物のルールを学ぼう
	物や金銭の大切さ,計画的な使い方
	お金の上手な使い方を考えよう
	いろいろな買い物の仕方を知ろう
	身近な物の選び方、買い方
	買い物名人になろう
2	環境に配慮した生活
	自分の生活と身近な環境との関わり
	資源を大切に暮らそう34

1 物や金銭の使い方と買物 ア(ア) 消費者の役割

児童用ワークシートP1,2

消費者の役割について考えよう

めあて

私たちが消費者として生活する上で大切なことを考えよう

1 消費者についてまとめよう。

生活の中で文房具や衣服、食べ物などを買ったり、買った物を使ったりすることを (**消 費**)という。消費する人のことを (**消 費 者**)という。 すべての人が (消費者)である。

2 消費者の役割について考えよう。

(1) 必要な物を手に入れる方法として、どのような方法があるだろうか。 考え記入しよう。



自分で作る、ゆずってもらう、借りる、買う、いっしょに使う(シェアする)、 修理する、リフォーム

- (2) 消費者として生活する上で大切なことをまとめよう。
 - ○買う前
 - ・本当に必要かどうかをよく考える
 - ・「買う」以外の必要な物を手に入れる方法を考える
 - ・品物の質や機能、金額などをよく調べる

○買うとき

- ・買い物袋を持参する
- ・不用な包装を断る
- ・必要な物を必要なだけ買う
- ・環境のことを考えた商品を選ぶ
- ○買った後
 - ・長持ちするよう手入れしながら大切に使う
 - ・十分に活用して最後まで使い切る

3 あなたの持ち物を見直そう。

(1) 筆箱の中の文房具を全部出して、分類してみよう。





毎日使う物	あまり使わない物	使わない物

(2) 使わない文房具は、どのように手に入れたのだろうか。思い出してみよう。

自分で買った ・ 買ってもらった ・ 景品やプレゼントでもらった

使わない物を増やさないためにはどうすればよいのか考えてみよう



自分が持っている物は、お金で購入しています

大切なこと・・ 物もお金と同じ価値がある

必ず使うかどうか、よく考えてから買う

手に入れた物は十分に活用して最後まで使い切る

≪学習の振り返り≫

- ・自分の持ち物を振り返り、無駄がないかどうか考えることができた。 (◎できた ・ ○まあまあできた ・ △あまりできなかった ・ ×できなかった)
- ・消費者として生活する上での大切なことがわかった。 (◎わかった ・ ○まあまあわかった ・ △あまりわからなかった ・ ×わからなかった)
- ・学習した感想(はじめて学んだことや、もっと知りたかったことなど)

年 組 番 氏名

教師用手引き

消費者の役割について 考えよう

めあて

私たちが消費者として生活する上で 大切なことを考えよう

<ねらい> 消費者の役割について理解できる。

<進め方とポイント>

- 1 本資料を提示。
- 2 ワークシートに、今日のめあてを記入することを伝える。

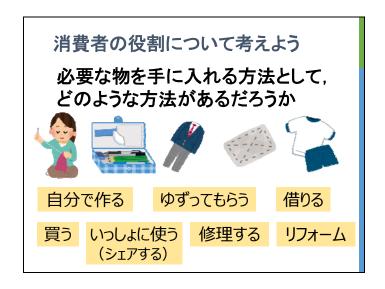
消費者について

生活の中で文房具や衣類, 食べ物など を買ったり, 買った物を使ったりすることを () という。

消費する人のことを () という。

3 消費者についてまとめる。

買ったり、買った物を使ったりすることを「消費」といい、消費する人のことを「消費者」ということを説明する。すべての人が「消費者」であることを確認しておく。



4 ワークシート2(1)を使う。

必要な物を手に入れる方法として、どのような方法があるか考え、発表できるようにする。 本資料を見ることにより、買う以外に様々な方法があることに気付くことができるようにする。

消費者の役割について考えよう

○買う前

- 本当に必要かどうかをよく考える
- 「買う」以外の必要な物を手に入れる方法 を考える
- 品物の質や機能、金額などをよく調べる

○買うとき

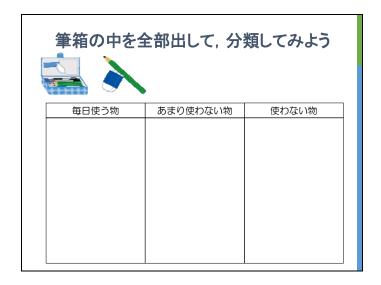
- 買い物袋を持参する
- 不用な包装を断る
- 必要な物を必要なだけ買う
- 環境のことを考えた商品を選ぶ

○買った後

- 長持ちするよう手入れしながら大切に使う
- 十分に活用して最後まで使い切る
- 5 ワークシート2(2)を使う。
 - 消費者の役割についてまとめる。

買う前に考えること、買うときに考えること、買った後にどのように使うとよいかについてまとめる。

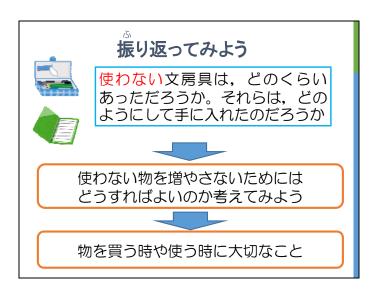
6 各自が考えたことを発表したり、グループで考えたりする。



ワークシート3(1)を使う。

日常的に使っている筆箱(または机の道具箱でもよい)の中身を実際に全部出して,使用頻度によって分類し,グループ毎に分けて置く。どのような物があったか,ワークシートに記入できるようにする。

※整理収納の基本。整理した場所から,一度全部取り出して,3つに分類した後に使用頻度で分ける。使用頻度の低いものは,別の場所に保管する。



8 記入が終わったら、文房具を筆箱に戻す。使っていない物は、別の袋に入れるなどして持ち 帰り、家に置いておくよう伝える。

ワークシート3(2)を使う。

使っていない物がどのような物かを振り返り、むだな買い物をしていないか、物を大切に使っているかを考えることができるようにする。

使わない物を増やさないためにはどうすればよいかを考えることができるようにするとともに、物を買う時や使う時に大切なこととして物もお金と同様に「かぎりある」ものであり、物を大切にする気持ちを持つことや計画的に買い物をすることの大切さに気付くようにする。

 物や金銭の使い方と買物 ア(ア) 「買い物って?」

児童用ワークシートP3,4

買い物のルールを学ぼう

めあて

買い物するときのルールをしっかり覚えよう

1 □に当てはまる文字を記入して、覚えよう。

私たちは **買い物** のときに **契 約** をしている。 **売 買 契 約** という。

2 契約は約束とよく似ています。ですが、違うところもあります。1~3は、契約と約束 のどちらに当てはまるだろうか。当てはまるものに〇をつけよう。

契約	約束	
几	八	
Ŏ	0	1. おたがいの同意で成り立つ。
\bigcirc	\bigcirc	2. 決めたことを守る責任がある。
		3. 法律で決められたルールにしたがう必要がある。

3 買い物の流れを見て,売買契約はいつどのように決まるのか,ルールを確認しよう。



(1) 売買契約はいつ成り立つのだろうか。買い物の流れの①~④から1つ選ぼう。

売買契約が成り立つのは、 ② の時点である。「契約の成立」という。

(2) 買いたい物がすぐにない場合はどうすればよいだろうか。

売買契約が成り立つ前は、やめたり、変更したりすることが できる。

- 4 売買契約が成立した後のルールを確認しよう。
- (1) 契約が成立したら、お互いに義務が生まれる。□に当てはまる言葉を記入しよう。



(2) 次の場合, 店の人は返品や交換を受け付けなければならないだろうか。店の人になった つもりでセリフを書いてみよう。また, 受け付けなければならない場合に○, 受け付 けなくてもよい場合に×を記入しよう。



(3)空欄に当てはまる語句を記入しよう。

契約が成立したら、一方的な都合での返品はできないのが基本のルールである。

≪学習の振り返り≫

- ・毎日の生活のなかに、契約の場面があることがわかった。
- 契約と約束のちがいについてわかった。
- ・学習した感想(はじめて学んだことや、もっと知りたかったことなど)

年	組	番	氏名	

教師用手引き

買い物のルールを学ぼう

めあて

買い物をするときのルールを しっかり覚えよう

<ねらい>

私たちは買い物するときに売買契約をしており、社会で決められたルールを守って買い物する 責任がある。ルールを守ることができるよう、買い物のルールを理解できる。

く進め方とポイント>

- 1 本資料を提示。
- 2 ワークシートに、今日のめあてを記入することを伝える。

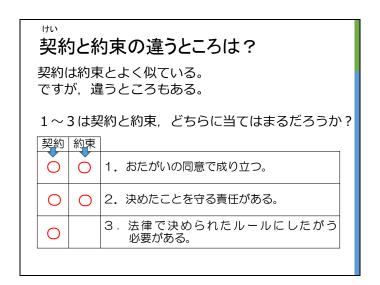
(+1.)

契約とは?

- 「契約」という言葉をニュースなどで 聞いたことがあるだろうか?
- どのようなときに使われているだろうか?
- 3 契約という言葉を聞いたことがあるかどうか、どのようなときに使われているかをたずね、自由に答えてもらう。
 - (プロ野球やサッカー選手が入団したり別のチームに移ったりするとき、「芸能人が〇〇事務所との契約をやめて独立した」などのニュースで聞いたことがある児童がいると思われる)
- 4 契約には、様々なものがあるが、その中の1つである売買契約について学習することを伝える。

うか?	契約したこ 自分で買	とがあるだろ い物したこと
私たちは		のときに
	をし	している 。
	كالح	いう。

- 5 ワークシートの1を使う。
 - 自分で契約したことがあると思う人には、挙手してもらう。次いで、自分で買い物したことがある人に、手を挙げてもらう。
- 6 私たちは「買い物」のときには、「契約」をしていることを説明する。
- 7 買い物のときの契約を「売買契約」ということを理解できるようにする。



- 8 ワークシートの2を使う。 契約は約束ととても似ていることで、相手と何かの取り決めをすることであることを説明する。
- 9 契約と約束とで、違う点もある。1~3は契約と約束、それぞれのどちらにあてはまるかをたずね、挙手できるようにする。
- 10 契約は、「自分と相手と、おたがいが同意できた内容で決める」「決めたことを守る責任がある」という点は約束と一緒だが、さらに「<u>法律で決められた</u>ルールにしたがう必要がある」点が加わることを説明する。



- 11 ワークシート3を使う。 売買契約は「いつ」成り立つと思うか、①~④のうち1つを選んで挙手してもらう。
- 12 クリックして解答を表示する。②の時点が正解であること、この時点が契約の成立となることを伝える。

ワークシート(1)口に「②」と記入できるようにする。



13 買いたい物がすぐには手に入らない場合や、この場面になったとしたら何と言うか、セリフを 児童各自が考えることができるようにする。



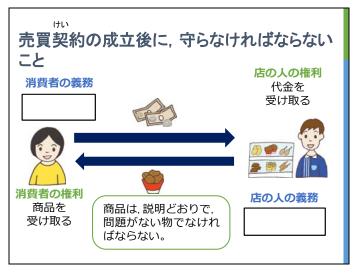
14 どのような内容を空欄に記入したか、児童が発表できるようにする。どのような内容でもよい。 例:あと20分かかるんですね。では、やめておきます。

では、塩味をお願いします。

しょうゆ味1袋お願いします。後で取りにきます。

15 売買契約が成立する前までは、やめたり、変更したりすることが自由に「できる」ことを伝え、 ワークシート3(2)に記入できるようにする。

申し込みの時点では、買う人が申し込み、店の人が受け付けた内容で、自由に決められること を強調する。



- 16 ワークシート4(1)を使う。 空欄に当てはまる内容を考えることができるようにする。
- 17 以下の2点をしっかりと覚えることができるようにする。
 - ・消費者は「代金をはらう」義務があること。
 - ・店の人は「商品をわたす」義務があること。しかも、説明どおりで、問題がない物をわたす 必要がある。
 - ※契約が成立するまでは自由だが、成立した後は義務が生じる。このため、契約前によく考えて決めることが大切であることを理解できるようにする。



18 ワークシート4(2)を使う。

店の人になったつもりで、空欄にあてはまるセリフを児童に考えてもらう。

ロールプレイング形式でするとよい。グループから1人代表者を選び、グループで話し合って 決めたセリフを演じてもらうなどの方法が考えられる。全部で3つのケースを複数のグループに 割り振る。

19 児童が考え、発表した後にクリックして解答を表示する。「買うときに見た説明と、実際の内容が違う場合は、店の人は返品・交換を受け付けなければならない」ことを説明する。



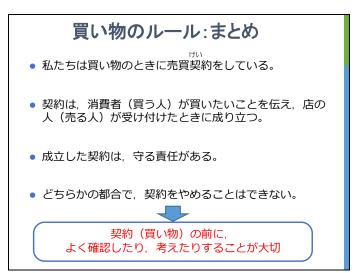
- 20 同じようにセリフを児童に考えてもらい、発表してもらう。
- 21 児童が考え、発表した後に、クリックして解答を表示する。「商品が不良品で、きちんと使える物ではない場合は、店の人は返品・交換を受け付けなければならない」ことを説明する。



- 22 同じようにセリフを児童に考えてもらい、発表してもらう。
- 23 児童が考え、発表した後に、クリックして解答を表示する。「買った人の一方的な都合で取りやめにする場合は、店の人は返品・交換を受け付けなくてもよい」ことを説明する。

※レシートがあり、元どおりの状態ですぐ(一週間以内など)の場合は、店のサービスで返品を受けてくれる場合も多いので、お店に聞いてみるとよい。

ただし、問題ない商品に対して返品を受け付けてもらって当然と思うことは、間違っていることを理解してもらう。



- 24 最後に、買い物のルールを確認する。契約は、代金を払う前に成立していること、契約をどのような内容にするのかは自由だが、決まった契約は簡単に取りやめることができないことを確認する。
- 25 矢印以下を表示する。契約=買い物の前に、よく確認したり、考えることが大切であることを 伝える。

1 物や金銭の使い方と買物

ア(ア) 物や金銭の大切さ、計画的な使い方

児童用ワークシートP5,6

お金の上手な使い方を考えよう

めあて

お金の大切さと計画的な使い方を、くわしく知ろう

1 生活に必要な物を確認しよう。

毎日の生活では、 にあるような物が必要です。あなたの家で使うこれらの物は、 買った物だろうか、それともお家の人が作った物だろうか。お金を払って買った物を〇で 囲もう。(もらい物は、もともと買った物であれば〇で囲む) ほとんど全部に〇

ご飯,パン,牛乳,野菜,卵,肉,魚,食器,調理道具,冷ぞう庫,テーブル, 洋服,靴,下着,かばん,タオル,せっけん,洗剤,布団,電話,水、電気

- 2 生活のために使うお金を知ろう。
- (1) 生活のために使うお金は、収入と支出を考える必要がある。収入、支出はどのようなお金だろうか。 に記入しよう。



- (2) 収入と支出のバランスについて考えよう。 考え記入しよう。
 - ーヶ月分の収入を、最初の一週間で支出してしまったらどうなるだろうか
 - 例)お金がなくなる 必要な物が買えなくなって困る
 - 収入と支出のバランスをとるために、どのようにするとよいだろうか
 - 例)収入の中で、必要な物や欲しい物が買えて、貯金もできるようにする いつまでに何円使えるかを考えながら計画する 本当に必要な物に支出できるように考える

- 3 こづかいの計画的な使い方を考えよう。
- (1) 計画的に使うために、こづかいをもらったときに何を考えるとよいだろうか。 考えて記入しよう。
 - 使える金額を確かめる 必要性や目的をよく考える 少し先まで見通して計画する
- (2) お金の使い方の計画を立ててみよう。 出かける日に、何にいくら使うか、考えてみよう。計画を考えて記入しよう。

行くところ 例)修学旅行で奈良と京都に行く							
予算)例)(4,〇〇〇)円 使うお金	(3,700) 円						
何に	いくら						
おやつ(鹿せんべい1袋)	300円						
お土産(クッキー)	600円						
お土産(キーホルダー)	500円						
ソフトクリーム	300円						
お土産(八つ橋2箱)	2,000円						
	予算)例)(4,000)円 使うお金 何に おやつ(鹿せんべい1袋) お土産(クッキー) お土産(キーホルダー) ソフトクリーム						

≪学習の振り返り≫

使ったら, 予定どおりだったかどうか 確かめよう。予定と違った場合は、 原因を振り返ってみよう!



- ・生活に必要なお金の大切さがわかった。
- ・お金の計画の立て方がわかった。
- これからお金を使うときは計画を立てる。
- (©できる · ○まあまあできる · △あまりできない · ×できない)

•	学習した感想	(はじめて学んだ	<u>ぎことや,</u>	もっと	<u>知りたス</u>	かったこと	など)	
L								
			年	組	番	氏名		

お金の上手な使い方を 考えよう めあて お金の大切さと計画的な 使い方を、くわしく知ろう

<ねらい>

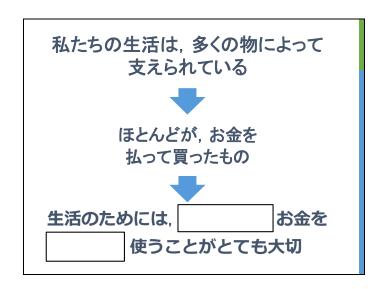
金銭は家族が働くことによって得られたかぎりあるものであり、有効に使うことの重要性や計画 的な使い方を理解できる。

く進め方とポイント>

- 1 本資料を提示。
- 2 ワークシートに、今日のめあてを記入することを伝える。

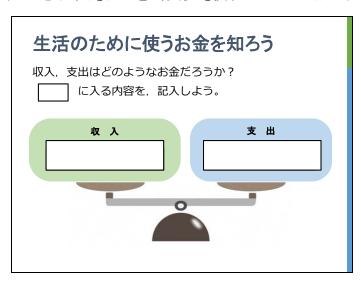


- 3 ワークシート1を使う。 各自取り組むことができるようにする。
- 4 <u>本資料を提示</u>。 順に1つ1つ確認しながら、○をつけたものに挙手できるようにする。
- 5 ほとんどの児童が挙手したものに、Oをつける。(野菜以外はクリックするとOが出てくる)



私たちの生活は、多くの物によって支えられており、そのほとんどがお金を払って買った物であることを説明する。

- 7 空欄に入る言葉を考えて発表できるようにする。
- 8 様々な意見が出てきたところで、以下を紹介する。
 - どの意見も間違いではなく、大切な意見である。
 - ・生活のためには、「かぎりある」お金を「有効に」使うことがとても大切である。



- 9 ワークシート2(1)を使う。収入, 支出はどのようなお金か, 当てはまる言葉を記入できるようにする。
- 10 本資料を提示。

収入は「(家族が)働いて得る」、支出は「生活のために使う」ものであることを確認する。

生活のために使うお金を知ろう

収入と支出のバランスについて考え、発表しよう。

- 一ヶ月分の収入を、最初の一週間で支出してしまったらどうなるだろうか
- 収入と支出のバランスをとるために、どのようにするとよいだろうか
- 11 ワークシート2(2)を使う。

収入と支出のバランスについてグループで話し合うなどして考え、発表できるようにする。

こづかいの計画的な使い方 計画的に使うために、こづかいをもらったときに何を考えると よいだろうか。 出かける日の、お金の使い方を計画しよう どこに行く予定だろうか? 使う予定の合計額はいくらになるか? 何をして、どのように過ごしたいだろうか?

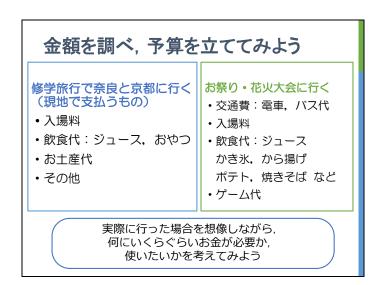
12 ワークシート3(1)を使う。

本資料を提示。

計画的に使うために、こづかいをもらったときに何を考えるとよいか記入し、発表できるようにする。

13 ワークシート3(2)を使う。出かける日(修学旅行,地域のお祭りなど具体例を出す)を設定し、お金の使い方を計画する活動ができるようにする。

提示した3点を考えるように伝える。限られた予算内で考えることが大事なポイントである。



修学旅行, 地域のお祭りなどのケースを選んで, 予算を立てる活動を行う。 300円ずつ集金して地域でお楽しみ会を開催するなど, 他のケースを例に挙げて 行ってもよい。調理や製作など, 実習の材料を買う場合を取り上げるなど, できるだけ実際に必要な場面で実施するとよい。

日付	何に	いくら					
6/5	おやつ (鹿せんべい1袋)	300円					
6/5	お土産(クッキー)	6 0 0 F					
6/5	お土産(キーホルダー)	500円					
6/6	ソフトクリーム	300円					
6/6	お土産(八つ橋2箱)	2,000円					
	合計	3,700円					

- 15 修学旅行について考えることを伝える。 ※金額を考えるために必要な資料を、教師が用意して提示したり、児童が事前に用意できるように伝えておくとよい。
- 16 しばらく取り組んだところで例として

 <u>本資料を提示。</u>

 記録シートの記入が終わったら、学習の振り返りを行う。
- 17 実際に使った後に、確かめることが重要であることを伝える。予定通りにならないことも多いため、予定と違った場合には、その原因を振り返り、次回に生かすことが大事であることを伝える。

1 物や金銭の使い方と買物

ア (ア) 物や金銭の大切さ、計画的な使い方

児童用ワークシートP7,8

いろいろな買い物の仕方を知ろう

めあて

いろいろな買い物の仕方や、困ったことが起きた場合の対応を知ろう

1 あなたは、次の商品を買うときに、どこで買うだろうか。買いたいと思う場所やその理由を考えよう。

商品	買いたい場所	その理由
文房具		
お菓子		
おもちゃ		
服・靴		

2 商品はいろいろな方法で買うことができ、お金以外のカードで支払う方法もある。 どのようなカードがあるか調べてみよう。

支払いに使えるカード	支払い方法の特 徴
28 - 30 - 40 - 4	カードの名前 〈 図書カード 〉 特徴 前もって買うカード、現金の代わりに使える 購入できるのは、本や雑誌、チャージして使えない
IC C	カードの名前 〈 交通系 I Cカード 〉 特徴 お金を事前に入金することで、現金の代わりに使える 乗り物、定期券としてチャージすると何回も使える
商品券 ¥ 1,000	カードの名前 〈 商品券 〉 特徴 前もって買う券で、おつりがもらえる券ともらえない 券がある

1) ①~③の商	引品には	どのよ	うな問題	がある	だろう	か。	カ	3ら選/	んで記	己入し、	よう
① (品	質)	2 (表	示)	3 (安	全	性)
	安全	:性	品質	ĺ	表示			-	-		
	_		ゃを買って こわれてい			>					
②箱に書いて 中身が, かな							③液体 やぶれ なりま	て液が			
2) 買い物で困	ったこと	が起き	きた場合、	どのよ	うにす	ると	よいだろ	ううか。			
3)消費生活セ											
・消費生活セ ある・消費者から									共団体	下の機関	見で
え 学習の振り返り	>>										
ハろいろな買い			-	△あす	ミりわか	らな	かった	• ×	わかり	うなか	った
りわかった ・		ウァの	たまう はん	かった	- - 0						. 2
③わかった ・ 身の回りにある ③わかった ・						らな	かった	• ×	わかり	うなか	つ7
- 身の回りにある	○まある ことが	きあわ? あれば	かった ・ , 身近な	△あす 大人や	ミりわか 消費生	活セン	ンターに	二相談)	したい		つだ

組

番

氏名

教師用手引き

いろいろな買い物の 仕方を知ろう

めあて

いろいろな買い物の仕方や、困ったことが起きた場合の対応を知ろう

<ねらい>

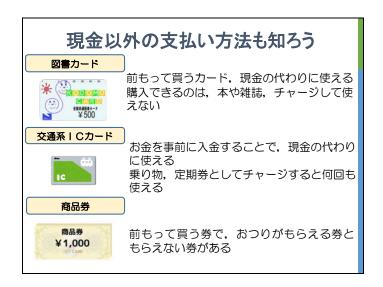
いろいろな買い物の仕方や身の回りにあるカード、トラブルに遭った場合の対応を理解することができる。

<進め方とポイント>

- 1 本資料を提示。
- 2 ワークシートに、今日のめあてを記入することを伝える。



- 3 本資料を提示。
 - ワークシート1を使う。各自で取り組むようにする。
- 4 どこで買いたいか、その理由についても考えることができるようにする。 ※いろいろな買い方があることに気付き、自分の生活に合った買い方を考えることができるようにする。

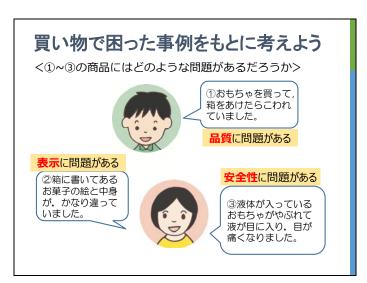


5 ワークシート2を使う。

- ※実際に使われているカードの実物を提示し、硬貨やお札でないのに、物が買えるカードがあることを理解できるようにする。
- ※特徴を調べさせ、情報を収集する。(クレジットカードは中学生以降で扱う)

6 本資料を提示。

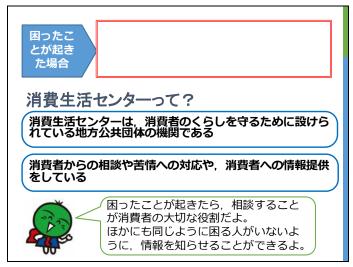
お金以外の支払い方法について、説明し、カードはお金と同じで、かぎりあるものであり、いくら使って、いくら残っているか記録しておくことが大切であることを理解できるようにする。



7 ワークシート3(1)を使う。

3つの事例を見て、①は製品の品質に問題があること、②は表示に問題があること、 ③は製品の安全性に問題があることを伝える。

※但し、注意書きにある使い方を確認して、使うことが大切であることを伝える。



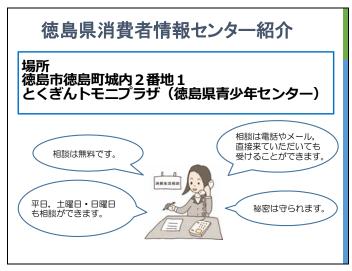
8 ワークシート3(2)を使う。

困ったことが起きたら、大人に相談することの大切さを理解できるようにする。

※同じように困った思いをしている人がたくさんいる可能性がある。 「困っている人がいる」という情報が消費生活センターに集まることで、対策を考えたり、 防止する方法を多くの人に知らせることができるようになることを伝える。

9 ワークシート3(3)を使う。

消費生活センターでは、消費生活相談員が商品、サービスの契約や安全性等についての相談を受け付け、公平な立場に立って、問題解決に向けての支援を行っていることを伝える。



10 本資料を提示。

徳島県にある消費生活センターである「徳島県消費者情報センター」を紹介する。 動画を視聴させると理解がしやすい。

〇相談時間

平日(水曜日を除く) 9:00~18:00 土曜日・日曜日 9:00~16:00 休所日 水曜日、祝日、年末年始

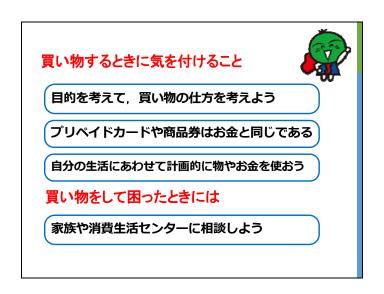
〇相談窓口

電話番号 088-623-0110



消費者ホットライン188を伝える。(全国共通)

電話をして、郵便番号を伝えると、地域にある「消費生活センター」につながり、安心して相談できることを伝える。



12 本資料を提示。

買い物をするときには、目的に応じた買い物の仕方を考えるとともに、カードの仕組みも理解し、お金をいくら使ったのか、いくらお金が残っているのかを把握しながら、計画的に物やお金を使うことの大切さが理解できるようにするとともに、困ったときには一人で悩まずに相談することが大切であることを理解できるようにする。

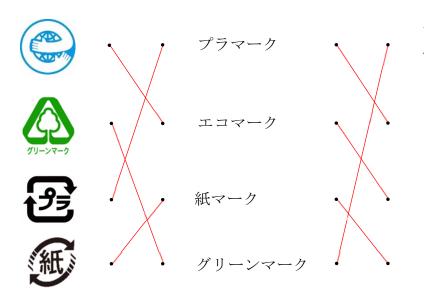
児童用ワークシート P9,10

買い物名人になろう

めあて

買い物の前に必要な情報を集めたり、整理したりできるようになろう

1 私たちの身の回りの商品に付いているマークを復習しよう。3年生の社会科学習を振り返り、マークの名前と特徴を線でつないでみよう。



古紙を決められた割合以上,原料に使用した製品につけられる。

ペットボトル以外のプラスチック製容器包装につけられる。

環境保全に役立つと認められた商品 につけられる。

紙製の容器包装につけられる。

2 買い物の手順について考えよう。

右のの中の言葉を選んで、正しい買い物の手順に並べよう。

- ①計画を立てる
- ②情報を集めて、整理する
- ③選ぶ、買う
- ④使う
- ⑤振り返る

- ・情報を集めて、整理する
- 計画を立てる
- 使う
- ・選ぶ, 買う
- •振り返る



3 調理実習で使うみそを選ぼう。

家庭科の時間にみそ汁を作る調理実習をします。1 グループ 4 人です。 あなたは、次のどのみそを買うだろうか?

<u> </u>	人のこののこと 真り	, 10 3 7 10 1		
みそ		D C	C	
值段	222円	650円	700円	420円
分量	750g	500g	1 k g	750g
品質 (原料,産地, 添加物など)	外国産原料,添加 物あり,だし入り	有機栽培の 国産原料	徳島県産原料, 無添加	外国産原料,無添加
賞味期限	令和2年5月	令和2年12月	表示なし	令和2年8月
容器について いるマーク	プラマーク	プラマーク 紙マーク 有機 JAS マーク	マークなし	プラマーク 紙マーク

4 あなたは、どのみそを買うことにしたか、記入しよう。 商品

商品の長所・短所を比べて選ぼう。

選んだ番号	選んだ理由

≪学習の振り返り≫

- ・情報を集めて、整理することができた。
- (○rection of the constant of the constant
- ・買い物の手順がわかった。
- (◎わかった · ○まあまあわかった · △あまりわからなかった · ×わからなかった)
- ・クラスの人と意見交換ができた。
- (\bigcirc できた ・ \bigcirc まあまできた ・ \triangle あまりできなかった ・ \times できなかった)
- ・今日の学習の内容を、自分の欲しい物を買うときに役立てることができる。
- (◎できる · ○まあまできる · △あまりできない · ×できない)

|--|

教師用手引き

買い物名人になろう

めあて

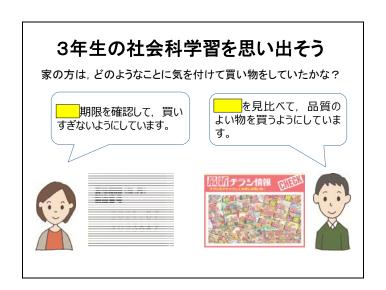
買い物の前に必要な情報を集めたり、整理したりできるようになろう

<ねらい>

身近な物の選び方、買い方を理解し、目的に合った品質のよい物を選んで購入するために必要な情報を収集・整理が適切にできる。

く進め方とポイント>

- 1 本資料を提示。
- 2 ワークシートに、今日のめあてを記入することを伝える。



- 3 本資料を提示。
- 4 既習内容を確認する。 賞味期限やチラシを見て買い物していたことを確認する。



- 5 本資料を提示。
- 6 産地や鮮度、マークを確認しながら買い物していたことを確認する。



- 7 ワークシート1を使う。
- 8 <u>本資料を提示。</u> 商品に付いているマークを確認する。
 - ※プラマークの説明の際に、飲料、酒類、特定調味料のペットボトル以外のプラスチック製容器包装につけられていることを加える。

買い物の手順を考えよう

- ①計画を立てる
- ②情報を集めて、整理する
- ③選ぶ. 買う
- ④使う
- ⑤振り返る



- 9 ワークシート2を使う。 買い物の手順をワークシートに考えて記入できるようにする。
- 10 本資料を提示。

買い物の流れを確認する。

この時,教師の買い物における失敗談を紹介したり,児童自身の失敗談について取り上げたりして,買い物に関する興味や関心を引き付ける。

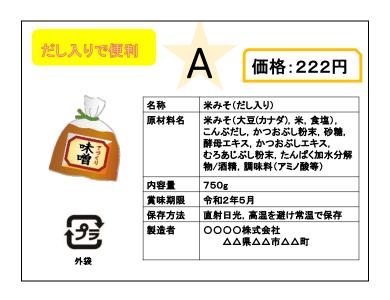


- 11 本資料を提示。
- 12 調理実習で使用するみそを選択する活動を行うことを伝える。 この時、実際のグループの人数や実施日などを伝え、児童の意欲を高めるとよい。

みその情報を表にまとめよう							
観点	A 商品	Ö	B 商品		C 商品	D 商品	
値段							
分量							
品賞 (原料, 産地, 添加物など)							
賞味期限							
容器につい ているマー ク							
評価							

13 ワークシート3を使う。

4種類のみそから、調理実習に使うみそを選択することを伝える。 ABCDのみそに関する情報をワークシート3に記入できるようにする。 記入後は、それぞれのみその評価ができるようにする。



14 <u>本資料を提示。</u>(賞味期限は、授業日によって設定してください。) この商品は添加物が多いが、だし入りで便利であり、価格も安い。 容器はビニール袋なので、容器包装に使われるプラスチックの量がプラケースの ものより少ない。

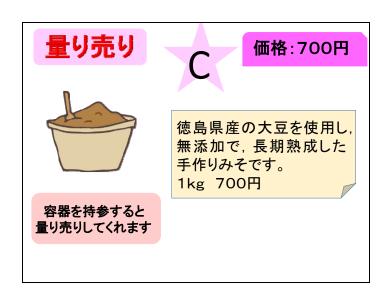
(酒精:アルコールが入っているので無添加ではない。アルコールは発酵による二酸化炭素発生を止めるために多くの味噌で使用されている)



この商品は大豆や食塩まで国産の有機栽培にこだわっており、有機JASマークがついている。

※価格は650円であるが、500gと量が少ない点に留意をうながす。

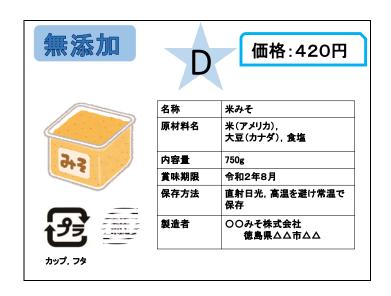
(酒精:アルコールが入っているので無添加ではない。アルコールは発酵による二酸化炭素発生を止めるために多くの味噌で使用されている)



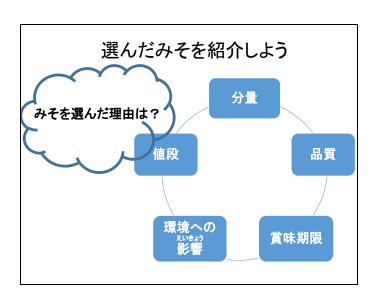
16 本資料を提示。

徳島県産の大豆で製造・販売されており、直接店で買うことができる。 (容器がなければビニール袋に入れてくれる)

※店頭での量り売りの場合は、食品ラベルがないので、アレルギーも含め、店頭の表示を見るか、お店の人に聞いて確認することが大切である。



この商品は、外国産米と大豆を使用している。無添加であるが価格は手ごろである。



- 18 本資料を提示。
- 19 ワークシート4を使う。 選択したみそと選んだ理由を記入できるようにする。 グループで自分の選んだみそとその理由を紹介し合う。
- 20 商品を購入する場合には、店の人から話を聞いたり、広告を活用したりして情報を集め、値段や分量、品質など様々な視点から情報を整理することや、自分だけでなく、家族のことや環境のことも考えるとよい買い物ができることを伝える。

2 環境に配慮した生活

自分の生活と身近な環境との関わり アイ

児童用ワークシートP11,12

資源を大切に暮らそう

めあて

環境や資源を大切にした生活を考えよう

1 4年生の社会科学習を思い出そう。

3R(3アール)って何だったかな?

に、「リサイクル」「リデュース」「リユース」のどれか 次の を書き入れてみよう。

リデュース

リユース

リサイクル

(ごみとなるものを減らす) (捨てないで再び使う)

(資源として利用する)







2 毎日の生活の中で、ごみを減らし、資源を大切にできることを考えよう。

マイバックを使う レジ袋はもらわない

マイボトルを使う 節電、節水を心がける 詰め替え用ボトルなど繰り返し使え る物を選ぶ

食品の食べ残しを しない

ごみは持ち帰る



河川敷や海岸の清掃 活動に参加する 進んで、ごみを拾う

必要な物以外は買 わない 環境にやさしい物 を選ぶ

マイはしを活用 する

3 **自分の生活を見直し、課題を見つけて実践しよう。** ~環境にやさしい生活を目指して~

いつ: 何を: 工夫:	課題		
ま践してみての感想 おうちの人から おうちの人から おりちの人から おりまりにできたこと よりよい生活にするための できなかったこと 改善方法			
実践 計画どおりにできたこと よりよい生活にするための できなかったこと 改善方法	計画		
できなかったこと 改善方法	実践	実践してみての感想	おうちの人から
	評価		

≪学習の振り返り≫

- ・環境のことを考えて、物を買うことの大切さがわかった。 (◎わかった ・ ○まあまあわかった ・ △あまりわからなかった ・ ×わからなかった)
- 環境のことを考えた、物の使い方を考えることができる。
- (⊙できる ・ \bigcirc まあまあできる ・ △あまりできない ・ ×できない)
- ・学習した感想(はじめて学んだことや,もっと知りたかったことなど)

	-					
 -				-		
	/ :	√ □	釆			
	TT.	₩Ц	215	TT /A		

教師用手引き

資源を大切に暮らそう

めあて

環境や資源を大切にした生活を 考えよう

<ねらい>

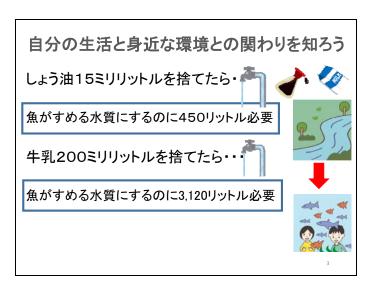
上手な物の選び方, 使い方の学習を生かして, 自分の生活と身近な環境との 関わりや環境に配慮した物の使い方などについて理解できるようにする。

く進め方とポイント>

- 1 本資料を提示。
- 2 ワークシートに今日のめあてを記入することを伝える。



3 <u>本資料を提示。</u> 既習の内容を確認する。



5 自分の生活と身近な環境との関わりについて、考えることができるようにする。 生活の中で環境を汚しており、元の環境に戻すためには資源(水)が必要なこと を理解できるようにする。



6 本資料を提示。

年間のプラスチックのごみの量(800万トン)が海に流れこんでいることを伝える。海中のプラスチックのほとんどは陸から捨てられ、流れ出たプラスチックごみである。

- ※800万トンは、スカイツリー222基、ジャンボジェット機5万機に相当する。
- 7 海のプラスチックごみの問題性について紹介。

2019年3月,フィリピンの海岸に打ち上げられたクジラの胃から40kgものビニール袋が出てきたというニュースがあり、このように死んだクジラの胃からビニール袋などのプラスチックごみが発見される例が世界各地でいくつも報告されている状況を伝える。

※クジラは海に漂流するビニール袋をエサと間違えて食べてしまっている。ビニール袋は消化されないため、クジラの胃の中がビニール袋でいっぱいになり、 魚などのエサが食べられなくなって死んでしまったと考えられる。



9 ペットボトルからリサイクルされた製品を紹介する。 環境に負荷を掛けないような、物の使い方や再利用の仕方について理解できる ようにする。



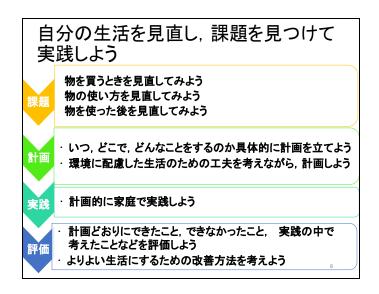
10 本資料を提示。

ワークシート2を使う。

環境や資源を大切にした生活について自分たちができることを考えること ができるようにする。個人やグループで考え、発表できるようにする。

右	毎日の生活をチェックしてみよう!
	資源を大切にしているかな?
買う	と き
	買い物をするときは、マイバックを持って行く
	必要ない物は買わず、無駄づかいをしないよう心がけている
	リサイクルのマークがついた商品を選ぶように心がけている
使う	ද්
	長持ちするように、大切に使う
	電気を無駄にしないよう、使わないときには電源を切る
	食事は残さず食べている
使っ	た後
	ほかの使い方で再利用ができないか考える
	必要としている人にあげられないか考える
	資源ごみは、必ず分別している

自分の生活を振り返り、課題を見つけることができるようにする。 ※この項目以外で実践していることを発表させてもよい。



12 本資料を提示。

13 ワークシート3を使う。

環境に配慮した生活をしているかどうか考えることができるようにする。 これまでに学習してきた消費者の役割や買い物の仕方を振り返り,自分の生活を見直し,課題を解決するための実践計画を立てることができる。

14 今後の活動の流れを説明する。期間を設定して実践することにより、評価ができるようにする。

徳島県「小学生向け消費者教育教材作成検討委員会」委員名簿

(敬称略)

		「現なかい日ン」				
	氏名	役職・機関名				
0	坂本 有芳	国立大学法人 鳴門教育大学准教授				
	吉川 萬里子	全国消費生活相談員協会常務理事,消費者教育研究所長				
	澤村 美賀	全国消費生活相談員協会理事,消費生活相談員				
	柿木 冨士子	全国消費生活相談員協会消費生活相談員				
	玉田 樹身英	徳島県金融広報委員会 金融広報アドバイザー				
	藤井 健夫 徳島県警察本部生活安全部生活安全企画課 警部補					
	阿部 千明	徳島県消費者情報センター消費生活相談員				
	白濱 真紀子	徳島県教育委員会学校教育課指導主事				
0	松田 和代	徳島県立総合教育センター学校経営支援課指導主事				
	藤井 由紀	徳島市八万南小学校教諭				
	佐藤 章浩	鳴門教育大学附属小学校教諭				
	岩崎 サオ里	鳴門教育大学附属小学校教諭				
	中川 まな美	徳島県危機管理部消費者〈らし安全局消費者〈らし政策課 消費者法務専門員,弁護士				
	山下 章美 (オブザーバー)	消費者庁(消費者行政新未来創造オフィス) 担当室室員				
	酒嶋 俊介 (オブザーバー)	消費者庁(消費者行政新未来創造オフィス)行政実務研修員				

◎委員長 ○副委員長

事務局 徳島県危機管理部消費者くらし安全局消費者くらし政策課

"あわっ子"みんなではじめる消費者教育

未来のよりよい生活・社会のために

教師用手引き 一小学校家庭科編一 令和2年3月

発行 徳島県危機管理環境部消費者くらし安全局消費者政策課 〒770-8570 徳島市万代町 1 丁目 1 番地 TEL 088-621-2175 FAX 088-621-2979